

## アドミッション・ポリシー（入学受入れの方針）

**理学療法学科** 本学の3つの教育理念を踏まえ、次のような人材を求めます。

- ◆自らの責任において理学療法学を主体的に学習する意欲と向上心を持つ者
- ◆未来を見据えて理学療法の現状を分析し、導き出された課題に対して果敢に挑戦する意欲を持つ者
- ◆理学療法士として身体に障害を持つ人の機能と生活を回復・拡充させることで、地域社会に貢献する意欲を持つ者

**作業療法学科** 本学の3つの教育理念を踏まえ、次のような人材を求めます。

- ◆自らの責任において作業療法学を主体的に学習する意欲と向上心を持っている者
- ◆未来を見据えて作業療法の現状を分析し、導き出された課題に対して果敢に挑戦する意欲を持っている者
- ◆作業療法士としてこころとからだに障害を持つ人の機能と生活を回復・拡充させることで、地域社会に貢献する意欲を持っている者

## 総合能力入試 [奨学生型] へのチャレンジができます！

総合能力入試 [高大接続型] (以下[高大接続型])は専願入試ですが、合格者は以下の1～3の条件のもとで合格の権利を有したまま、総合能力入試 [奨学生型] (以下[奨学生型])に限り出願することができます。

- 1 入学手続き(納付金含む)を[高大接続型]の手続期間内に完了していること
- 2 入学手続きを完了した学科(課程、専攻)にて[奨学生型]を出願すること
- 3 [奨学生型]の出願は、出願期間内にあらためて出願すること(ネット出願)

※振替等については、合格通知時に同封する資料を必ず確認してください。

※総合能力入試 [奨学生型] の出願資格等の詳細は、「2027年度入学試験要項」を必ず確認してください。

※総合能力入試 [高大接続型] の入学手続き(誓約書等の書類提出、納付金の一括納入)が完了していない学科(課程、専攻)での出願は、受け付けできません。

総合能力入試 [奨学生型] 試験日

2026年  
**12/5**±

出願期間

2026年  
**11/9**月  
**11/21**±

詳細は「総合能力入学試験要項」を確認してください。

### 常葉大学 浜松キャンパス

〒431-2102 静岡県浜松市浜名区都田町1230

(お問合わせ) 入学センター

TEL 053-428-6736

E-mail nyushi@tokoha-u.ac.jp

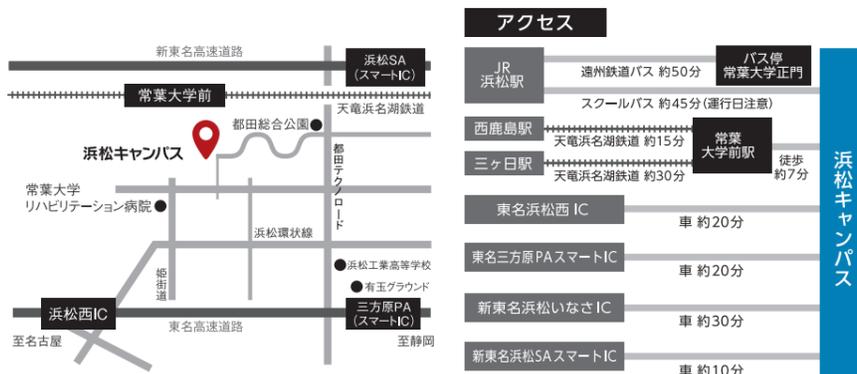
公式サイト <https://www.tokoha-u.ac.jp>

受験生サイト  
トコナビ <https://info.tokoha-u.ac.jp>

公式サイトは  
コチラから▶



「トコナビ」は  
コチラから▶



保健医療学部

# 総合能力入試 [高大接続型]

## 入試ガイド

保健医療学部

- 理学療法学科
- 作業療法学科

# 2027



常葉大学

# 受験を希望する学科の高大接続活動に1回以上参加

## 総合能力入試 [高大接続型] とは

学力の三要素を重視し、高校時代の取組(教科の成績、諸活動の実績など)、専門分野に対する興味・関心、学科への適性、学びの意欲などを、多面的かつ総合的に評価します。高校での学びを大学入学後の学修に円滑につなげるために、保健医療学部が指定する「高大接続活動」に参加することが出願の条件となります。

## 2027年度 総合能力入試 [高大接続型] スケジュール

※不測の事態が発生し特別措置を講ずる場合は、詳細を「トコナビ」の [INFORMATION] に掲載しますので確認してください。

STEP  
1

### 高大接続活動Web申込開始

総合能力入試サイト  
<https://info.tokoha-u.ac.jp/univ-admissions/classification/ao/>  
必要事項を入力の上、送信してください。  
《対象》受験者(高校1・2年生は申し込みできません)

2026年  
6/1 月

各学科の高大接続活動  
申込フォームは  
右ページ  
二次元コードから▶

STEP  
2

### 高大接続活動

《会場》浜松キャンパス  
高大接続活動の内容は右ページを参照してください。

2026年  
受講日 7/18 土 申込締切 7/13 月

2026年  
受講日 8/1 土 申込締切 7/27 月

※締切日当日の受付は16:00まで

STEP  
3

### 課題レポート作成

レポート用紙は『トコナビ』からダウンロード  
<https://info.tokoha-u.ac.jp/univ-admissions/classification/ao/#7>  
同じ学科の高大接続活動に複数回参加した場合は、1つのテーマを選択し、出願書類に同封して提出してください。

レポート用紙は  
コチラから▶



STEP  
4

### 出願

必要書類を揃えて出願してください。  
詳細は『トコナビ』にて総合能力入学試験要項を確認してください。

2026年  
9/1 火 ~ 9/10 木  
消印有効

STEP  
5

### 入学試験(面接)

※2学科まで学内併願ができます。(2学科受験する場合は2日間)  
※同じ学科又は専攻を2日間受験することはできません。  
※詳細は「トコナビ」にて総合能力入学試験要項を確認してください。

2026年  
9/26 土・27 日

STEP  
6

### 合格発表

2026年  
10/23 金

STEP  
7

### 入学手続き

2026年  
10/23 金 ~ 11/13 金

STEP  
8

### 入学前準備教育

学習意欲や目的意識を高め、4月からの学生生活をスムーズにはじめるために実施します。  
詳細は「トコナビ」にて総合能力入学試験要項を確認してください。

## 高大接続活動について

会場 浜松キャンパス

高大接続活動(午前の部または午後の部)に1回以上参加し、課題レポートを出願書類に同封して提出してください。

### 当日スケジュール

	受付開始時刻	集合時刻	高大接続活動(体験授業)	入試説明・資料配布
午前の部	9:15	9:50	10:00~11:00(60分)	11:00~11:15
午後の部	12:20	12:50	13:00~14:00(60分)	14:00~14:15

注：高大接続活動の内容は、都合により変更になる場合があります。

### 高大接続活動(体験授業)の内容

		7/18 土	8/1 土
理学療法 学科	午前の部・午後の部共通	<b>授業タイトル</b> フレイルの概説とその予防策  加齢により心身が古い、衰えた状態のことをフレイルといいます。フレイルは病気ではありません。しかし、年齢と共に誰もがなり得ることです。フレイルを早期に発見し、正しく予防や対策をすれば元の健康な状態に戻る可能性もあります。この授業では、フレイルの説明と予防策についてお話しします。  担当教員 青山 満喜	<b>授業タイトル</b> リハビリテーション医学入門 ー運動器・スポーツから脳卒中まで、理学療法と作業療法の世界ー 理学療法士と作業療法士の違いや医学的基礎を整理し、専門である運動器・スポーツ障害や脳卒中リハビリテーションの実際について、現場の事例を交えて解説します。さらに、心理学の視点やテクノロジーを活用した研究にも触れ、身体と心の回復を支える医療の最前線を紹介し、知識だけでは得られない、リハビリテーションの奥深い世界を体験してください。  担当教員 竹中 裕人
		<b>授業タイトル</b> 「住み慣れた家で暮らし続けたい」を叶える ー地域リハビリテーションー  病気やケガ、加齢により支援が必要になったとき、多くの人は「住み慣れた家で暮らし続けたい」と願います。地域リハビリテーションは、その願いを叶えるリハビリです。作業療法士は病院の外で、家での困りごと(お風呂や料理など)を見つけ、家族や地域と協力して自宅生活を支えます。この授業では、実際の事例を紹介しながら、地域リハビリに関する介護保険の仕組みも説明します。  担当教員 鹿田 将隆	<b>授業タイトル</b> こどもの成長を支える作業療法 ー遊びでリハビリー  障害があってもこどもは一つひとつゆっくり成長します。こどものリハビリは、遊びを取り入れながら、その子の発達に合わせて進めます。「できる」「できた！」という小さな成功体験を積み重ねて、自分らしく生きていく力を育てるのが作業療法士です。この授業では、ブロック遊び、ボール遊び、お絵かきなど、実際に使われる遊びを具体的に紹介します。
作業療法 学科	午前の部	<b>授業タイトル</b> 「住み慣れた家で暮らし続けたい」を叶える ー地域リハビリテーションー  病気やケガ、加齢により支援が必要になったとき、多くの人は「住み慣れた家で暮らし続けたい」と願います。地域リハビリテーションは、その願いを叶えるリハビリです。作業療法士は病院の外で、家での困りごと(お風呂や料理など)を見つけ、家族や地域と協力して自宅生活を支えます。この授業では、実際の事例を紹介しながら、地域リハビリに関する介護保険の仕組みも説明します。  担当教員 鹿田 将隆	<b>授業タイトル</b> こどもの成長を支える作業療法 ー遊びでリハビリー  障害があってもこどもは一つひとつゆっくり成長します。こどものリハビリは、遊びを取り入れながら、その子の発達に合わせて進めます。「できる」「できた！」という小さな成功体験を積み重ねて、自分らしく生きていく力を育てるのが作業療法士です。この授業では、ブロック遊び、ボール遊び、お絵かきなど、実際に使われる遊びを具体的に紹介します。
		<b>授業タイトル</b> こどもの成長を支える作業療法 ー遊びでリハビリー  障害があってもこどもは一つひとつゆっくり成長します。こどものリハビリは、遊びを取り入れながら、その子の発達に合わせて進めます。「できる」「できた！」という小さな成功体験を積み重ねて、自分らしく生きていく力を育てるのが作業療法士です。この授業では、ブロック遊び、ボール遊び、お絵かきなど、実際に使われる遊びを具体的に紹介します。	<b>授業タイトル</b> 「住み慣れた家で暮らし続けたい」を叶える ー地域リハビリテーションー  病気やケガ、加齢により支援が必要になったとき、多くの人は「住み慣れた家で暮らし続けたい」と願います。地域リハビリテーションは、その願いを叶えるリハビリです。作業療法士は病院の外で、家での困りごと(お風呂や料理など)を見つけ、家族や地域と協力して自宅生活を支えます。この授業では、実際の事例を紹介しながら、地域リハビリに関する介護保険の仕組みも説明します。
	午後の部	<b>授業タイトル</b> こどもの成長を支える作業療法 ー遊びでリハビリー  障害があってもこどもは一つひとつゆっくり成長します。こどものリハビリは、遊びを取り入れながら、その子の発達に合わせて進めます。「できる」「できた！」という小さな成功体験を積み重ねて、自分らしく生きていく力を育てるのが作業療法士です。この授業では、ブロック遊び、ボール遊び、お絵かきなど、実際に使われる遊びを具体的に紹介します。	<b>授業タイトル</b> 「住み慣れた家で暮らし続けたい」を叶える ー地域リハビリテーションー  病気やケガ、加齢により支援が必要になったとき、多くの人は「住み慣れた家で暮らし続けたい」と願います。地域リハビリテーションは、その願いを叶えるリハビリです。作業療法士は病院の外で、家での困りごと(お風呂や料理など)を見つけ、家族や地域と協力して自宅生活を支えます。この授業では、実際の事例を紹介しながら、地域リハビリに関する介護保険の仕組みも説明します。